

【種別】	ライダー/仮面ライダーゼロノス
【身長】	192センチ
【体重】	89キロ
【パンチ力】	7トン
【キック力】	9トン
【ジャンプ力】	ひと跳び42メートル
【走力】	100メートルを4秒
【憑依イマジン】	無し
【声】	中村優一
【スーツアクター】	伊藤慎
【登場話】	第40話 ~
	劇場版3 さらば仮面ライダー電王 ファイナル・カウントダウン
	超・電王トリロジー Episode Red

【特徴】

[桜井侑斗](#)がカードの力を使い変身したゼロノスのフォームの一つ。

[過去の男](#)から渡されたカードの中にあつた[新ゼロノスカード](#)で変身。

他のフォームと違い変身するときのフォーム名の読み上げが無く、「Charge & Up」のボイスが鳴る。

[2007年の桜井](#)の記憶を前の10枚で消費しきってしまったため、新ゼロノスカードを使用すると今度は過去から現代にやってきた[自分](#)についての記憶が、関係する人の中から消えていってしまう。なお、記憶は消費されるものの、その人に関連した物体などはそのままである。

メタリックグリーンボディカラーが新ゼロノスカードを利用する事により赤く錆びた色へと変貌している。機動力や性能に関しては[アルタイルフォーム](#)より向上している。

アルタイルフォームよりも強力だが、デスイマジン戦では劣勢のまま終わった。

真っ向勝負ではベガフォームに劣るようである。

新ゼロノスカードも普通のゼロノスカード同様1回の使用で消えてしまう。その際、蒸発するように消滅していた以前のカードと異なり、今回は錆びついて崩れ落ちるという演出となっている。

赤い色は警告や警戒、止まれをイメージする。

【戦法】

アルタイル同様素早い身のこなしで敵に挑む。また、新しく追加された武装の[デネビックバスター](#)を使い敵の銃撃に真正面から突進していく無茶な戦い方もしていく。

【武器】

[デネビックバスター](#)

【必殺技】

[バスターノヴァ](#)

【劇場版3 さらば仮面ライダー電王 ファイナル・カウントダウンでのゼロフォーム】

今回の映画は『クライマックス刑事』で一度、脱線したストーリーから本線に戻っているため登場する[仮面ライダーゼロノス](#)のフォームはゼロフォームのみ。

終盤でガンフォームに単独変身したリュウタロスと前後のイマジン**をバスターノヴァとワイルドショットを同時発射し、全滅させた。**

【関連するページ】

- [ライダー](#)
- [ネタバレと噂](#)
- [仮面ライダーゼロノス](#)
- [ベガフォーム](#)
- [オクトイマジン](#)
- [ゼロノスカード](#)
- [第41話](#)
- [新ゼロノスカード](#)
- [第49話](#)
- [錆びたペアリング](#)
- [スネールイマジン\(雄\)](#)
- [デネビックバスター](#)
- [バスターノヴァ](#)
- [最終三部作・特別編](#)
- [ゴーストイマジン](#)
- [さらば仮面ライダー電王 登場人物・出演俳優](#)